

令和3年度 不祥事防止委員会推進計画

1 目的

不祥事根絶を全職員の決意とし、自分の在りようを常に振り返る。

- (1) 学校教育の法令・規則に則った適正な運営を図り、保護者・地域・県民の信頼を得る。
- (2) 教職員の法令・規則に則った適正な勤務と指導を図り、生徒・保護者・地域に信頼される教職員・学校をめざす。

普遍的な事項

- 高い倫理観と豊かな人間性をもっている。
- 子どもに対する教育的愛情と教育に対する使命感をもっている。
- 専門性を発揮し、的確に職務を遂行できる。
- 社会や子どもの変化に柔軟に対応できる。

—求められる教職員像—

新たな「教育県ひろしま」の創造に向けて特に求められる事項

確かな学力
豊かな心
信頼される学校



- 確かな授業力を身に付けている。
- 豊かなコミュニケーション能力を有している。
- 新たなものに積極的に挑戦する意欲をもっている。
- 他の教職員と連携・協働し、組織的に職務を遂行できる。

—千代田中決意表明—

私たち教職員は、求められる教職員像を常に意識し不祥事を根絶します。

2 不祥事防止委員会

- (1) 「不祥事防止委員会」は、法令・規則に則った学校運営を図るための取組を推進する。
- (2) 「不祥事防止委員会」は校長、教頭、教務主任、生徒指導主事、学年主任で構成し、月1回の開催を原則とする。
- (3) 当委員会では職員間、管理職と職員間の情報共有と連携を密にし、風通しの良い職場環境作りをめざし、未然防止に努める。
- (4) 当委員会では校内の実態やタイムリーなテーマに基づき、計画的に職員研修を実施する。

3 日常的な取組

- (1) 教職員の不祥事に関わる報道があった場合は、新聞記事等を配布するとともに、職員朝会等で研修を行い、注意を喚起する。
- (2) 県教育委員会の「教職員の懲戒処分に係る記者発表資料」が公表された場合は、資料を配布するとともに、職員朝会等で研修を行い、注意を喚起する。
- (3) 「不祥事防止チェックシート」を活用して自己点検を行い、危機管理意識を見直し、継続させる。また、その結果を管理職・生徒指導主事が点検し、必要な助言・指導を行う。